

2025 年度 春学期大学院共通科目・体験型講義開講案内

- 大学院共通科目・体験型講義は、「**マネジメント**」と「**ソーシャル・レスポンスイビリティ（社会的責任）**」を隔年交互開講します。
- 教務システム（Web）から入力・修正期間内に履修登録してください。
登録期限：**4月17日（木）13時**（変更があれば改めて通知します）
- ワークショップチーム編成の関係上、登録者に対し 5 月連休明け（予定）に TACT で研究室、専門分野、受講理由などの確認を行います。収容人数に限りがあるため、万一調整の必要が生じた場合は、受講理由を考慮します。

◆内容

大手企業の幹部研修を内製化した、ペーパー・フリッジ製作を通して、前例のない課題に対して、小さく生んで、大きく育てるアジャイル型開発（Do-CAP）の考え方を学びます。異なる研究科の院生と協働しながら社会を創る、そうした疑似体験の Workshop です。

9 月 19 日（金）10～18 Do-CAP と Team Building の理解

9 月 24 日（水）10～18 Workshop1（ラウンド1）

9 月 26 日（金）10～18 Workshop2（ラウンド2）



- ・講義・ワークショップとも全学教育棟・東棟2階ACEラボ・Sで実施します。
- ・日程の関係上、本授業の単位認定は 12 月頃となる見込みです。

※交互開講の体験型講義「**ソーシャル・レスポンスイビリティ**」は、2026 年度春学期の同時期に開講予定です：

17 の Goals と 169 の Targets から構成される SDGs の仕組と構造を理解します。社会システム構築シミュレータを用いて、169 の Targets に照らした持続可能な発展に資する行動を、多様な協働を通して学びます。日程は決まり次第、連絡します。

教養教育院・大学院共通科目

https://office.ilas.nagoya-u.ac.jp/news/Graduate_School_Common_Courses/

